

編集後記

国立国語研究所第4期基幹型プロジェクト「実証的な理論・対照言語学の推進」(2022-2027年度)のプロジェクトリーダーの浅原と申します。昨年に引き続き本イベント『Evidence-based Linguistics Workshop』を開催いたします。今回は12件の発表申込がありました。口頭発表5件・ポスター発表7件を9月14日・15日の両日に国立国語研究所2F講堂・多目的室にて行います。国立国語研究所からは、2件のプロジェクト紹介を行います。今回は対面のみの開催とします。情報保証として、口頭発表には手話通訳者の配置を予定しております。

コーパス言語学のワークショップ『コーパス日本語学ワークショップ』(2012-2015)『言語資源活用ワークショップ』(2016-2021)『言語資源ワークショップ』(2023-)では、言語資源を開発する人と言語資源を利用する人をつなぐ場の提供という目的がありました。理論言語学・対照言語学においても言語学のオープンサイエンス化を目的として、査読のない自由な発表の場として、本ワークショップを運営します。2024年度は9月の最終週に開催予定です。地方の学生には旅費支援なども行っておりますので、発表を検討していただければと思います。

浅原正幸（国立国語研究所）